

KOCHI ROTARY CLUB

2021
2022

SINCE 1937



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために
2021-22年度 RIテーマ

週報



Weekly report 第3490回 2022年2月15日 2022年3月1日発行

● 会長挨拶

皆さん、こんにちは。今日は、高知RCのOBの小川孝司さんが、名古屋北RCから3名の皆さんをご案内くださいました。小川さんは、帝国データバンクの笠井勇治支店長の4代前の支店長で、今から17年程前（2005～2007年）に高知に赴任、高知RCに在籍されていました。尾崎さんや私が新入会員で、2人とも髪の毛が黒々とフサフサとしていたころです。37歳の若さで紅顔の美青年だった小笠原晃男さんが親睦委員長を務めており、それを補佐していたのが小川副委員長でした。当時からとても貫禄があり、ご活躍されていました。

その頃は、高知大丸の上にあるお好み焼き屋さん、単身赴任の皆さんが月に1回集まる会がありました。いつも、



小川さんが先に行って席を取って、最後まで盛り上げてくださったそうです。その当時のメンバーに何うと、小川さんをひと言でいうと「割り勘負けしない男」だそうです。

一方、小川さんは高知県の応援団団長でもあります。8月の最後の週に原宿で「スーパーよさこい」が行われる日、赤坂の祢保希で、今まで高知に駐在されていた卒業生の方々や、高知からも政財界を代表する皆さんが参加して懇親を深める会を開いています。そこでも、小川さんが中心になって会を盛り上げてくださっています。本日も、3名の方が例会に参加していただき、あと土佐CCで回っている4名も併せて、高知のファンをつくっていただいています。

本日は、コロナ感染拡大の関係で、創立夜間例会から昼間の例会に変更になりましたが、千頭邦夫先輩に卓話をお願いしています。今日も盛りだくさんの内容で進めてまいります。本日も Let's enjoy our 高知ロータリー



■本日のプログラム [3月1日]

新会員スピーチ

(社・医)近森会 近森病院 常務理事兼管理部長
寺田 文彦氏
「自己紹介と職場で目指す職業奉仕について」

会 長	入 交 章 二
副 会 長	杉 本 芙 美 子
幹 事	中 澤 清 一
副 幹 事	佐 竹 新 市
会報責任者	亥 角 政 春

● **ロータリーソング** 「四つのテスト」

● **今週のピアノ曲** 「トロイメライ」 ピアノ演奏：宮地公美子会員

● **来訪ロータリアン及びお客様**

名古屋北RC 嶋津誠司氏、大島嘉秋氏、加藤慶人氏
東京西RC 小川孝司氏



◆ **委嘱状伝達**

山崎広一郎会員 (2022-2023年度 ロータリー財団委員会資金推進小委員会委員長)



● **ご挨拶**

◎小川孝司氏 (東京西RC)

3年前、横田さんが会長の時、1度お伺いしてから3年振りです。本当はもっと大勢で伺う予定でしたが、コロナの関係で今日は3名だけで参加させていただきました。皆さんお変わりなくお元気で、特に西山さんは本当にお元気なのでびっくりしています。やはり高知は、お酒も飲むけど、青魚も食べて、健康にいい土地なんだと、ますます高知が好きになりました。

名古屋北RCにも高知のファンが非常に多いので、またいろいろな機会を見つけて参加させていただきたいと思います。本日はよろしく願います。ありがとうございました。

◎嶋津誠司氏 (名古屋北RC)

名古屋北RCで幹事を務めている嶋津です。本日は、私の前の幹事、大島嘉秋さんと、前々の幹事、加藤慶人さんの3名で参加させていただきます。

私ども名古屋北RCは、今年で創立63年、来週3,000回例会を迎えますが、高知RCは3,500回例会を迎えられるということで、伝統と格式を感じているところです。

実は、私も3年前に小川さんと一緒にこちらにお邪魔して、名古屋に帰って「高知っていいとこだよ」と宣伝しました。すると、ぜひ行きたい、ぜひ企画してくれということで、昨年9月に企画・募集をしたところ15名の申し込みがあったのですが、コロナで流れてしまいました。今回、この2月は、愛知県のまん延防止は解除、高知はまだだし「よしっ」と思っていたら、愛知のまん防は延長、高知は昨日からまん延防止が始まるということで、少し規模を縮小してまいりました。

私どもの今年度の坂(ばん)会長は、名古屋のお土産ナンバー1「ゆかり」というおせんべいの坂角総本舗の方です。その会長が本当は一番高知に来たがっていたのですが、やむを得ず断念しましたので、また近々来ることになると思います。

今回、名古屋と高知はFDAで来るとわずか1時間という非常に身近な町だと知りました。食べ物もおいしいし、いいゴルフ場もあるし、今後もお邪魔することになると思います。

また、皆さんもぜひ名古屋にお越しください。お待ちしております。よろしくお願いいたします。



● **名古屋北RCとバナーの交換を行いました。**



● **幹事報告**

- ・2022年7月からロータリーの友購読料が改定され、現行の200円(税別)から月額250円(税別)になります。
- ・来週の例会は休日です。
- ・名古屋北RCからお土産をいただいています。





● パスト会長スピーチ

例会の、卓話のまくらは、ロータリー、 奉仕、サービス、お酒にタタキ

千頭 邦夫 会員

私は10年ほど前、高知RC会長の仰せつかっていましたが、それまで恥ずかしながら、ロータリーの本当の意味・意義など真剣に考えたことがありませんでした。しかし、会長ともなるとそういう訳にもいかず、資料を読んだり、話を聞いたりしていると、改めて、「ロータリーって何だったんだろう」と感じるようになりました。ウィキペディアで調べると「世の中にserveする個人の集まりで、個別の事務局を持ち、独自運営をしている」と出ていますが、個人は何のために集まるのか。serveとはどういう意味なのか。疑問が解けたのは、アーサー・シェルドンが主張した「He profits most who serves best」、ベストなserveする人が最も利益を得ると知ったときでした。自分の仕事にしっかり向き合い、精一杯努力をして功績や利益を上げることが、ひいては社会への貢献となるということで、非常に納得しました。



当時のアメリカは経営者たちが仲間内で利益を囲い込んだり、利益誘導するためのサロンが生まれては消え、生まれては消えていたようです。ロータリーもそういうスタートを切ったのですが、シェルドンがserve とprofitsの理念を持ち込むことで倫理性を獲得して生き残ってきました。

一方、日本のロータリアンは「奉仕の理想」という言葉を当たり前のように使いますが、「奉仕の理想」という日本語は極めて難解です。大辞林によると「奉仕」とは1. 国家社会、目上の者などに利害を考えず尽くすこと。2. サービスとして、特に安く売る、無料で提供する。では、この二つの意味の理想って何？

英語の「service」は、努める。人や組織に仕える。会社や社会に功労がある。役に立つ。貢献する。神様に礼拝する。給仕をする。砲弾を撃つ。何と種付けをするという意味まであります。基本的に、何かの仕事をする。役割を果たすという意味合いのようです。いずれにしても、日本語のカタカナサービスの安く売るとか、寄付をするなどの意味はありません。逆に日本語の「奉仕」には、仕事や業務の意味合いは薄くて、仕事を表すときは「職業奉仕」というように、わざわざ職業を付けなければなりません。つまり、日本語のサービスと英語のserviceとは全く意味が違って、「service」を「奉仕」と訳したことで、ニュアンスに微妙なズレが生じた。そして、「奉仕」を「サービス」と言い換え、英語の「service」と同じ発音のため意味も同じだという勘違いが生まれたということです。また「奉仕」は、慈善という

言葉の概念に近いのですが、ロータリーの「serve」は慈善とかチャリティなど、一種の上から目線の施し活動とは一味違う意味だと受け止めるべきではないかと思います。

もう一つの有名な標語「Service Above Self (超我の奉仕)」も、今の自分を超越する功績をあげて、社会に貢献せよという意味にとらえるのが、超我の奉仕という難解な日本語より理解しやすいのではないかと思います。

次に、奨学生制度や交換学生の留学について。関パストガバナーがガバナーのころ、米山奨学生に対して「日本への恩返しを考えるより、それぞれの自分の国に役に立つ人間になるように努力してもらいたい。私達はそれを応援している」という素晴らしいメッセージを送りました。しかし、だからこそ奨学生制度の対象は、覇権国の中国などではなく、途上国の人たちを対象にしていべきだと感じます。同様に、短期や長期の交換学生もアメリカなど先進国だけではなく、アジアの途上国と行うことが、日本の存在感を示し、相手国との理解、支援につながると思います。

今、日本人の欧米英語圏への留学の目的の多くが「語学留学」だといいます。私は、この目的に大いに抵抗があります。例えば、米山奨学生が「日本語を喋りたい」から日本に留学したと言ったら変だと思いませんか。言葉は意思疎通の手段で、その手段を使って何をするのかという本来の目的がポイントです。

アインシュタインの言葉に「問題は、それを発生させたと同じレベルの意識では、何一つ解決はできない」というものがあります。今までこうしてきたからではなく、問題に気がついたら、小さな事柄でも一つずつ意識レベルを上げて、議論し、改善していこうではありませんか。

先日、久しぶりに脳のMRIを受けました。その画面を5年前のものとは比べながら、担当の先生が「絶対とは言いきれないのですが、何千人もの脳の写真を見てきた専門家として見ると、少しだけ脳が縮んでいるように、見えなくもない」「それはどういう意味でしょうか」「低能化ではありませんが、最大能力から、少しだけ落ち始めているかもしれない」「原因は」「間違いなく、毎日お酒を飲むのが最大の原因だと思います」「父も死ぬまで飲んでましたが、アルツハイマーでも何でもありませんでした。それに酒は百薬の長というではありませんか」「そのような俗説は完全に間違いだと、最近の研究ではっきり分かっています。お酒は1滴でも飲むと、必ず脳に悪影響があります。飲んで気持ちよくなるのが一番危ない。やむを得ない場合を除いて飲酒は控えるよう強くお勧めします」

酒の嫌いなお医者さんと、これ以上議論しても水掛け論だと思って、やめました。皆さんも気にせず、お酒は美味しく飲みましょう。何を飲むかではなく、誰と飲むかが大切

だと思えます。

東京から知り合いが来て、ある店でカツオのタタキを注文すると「塩タタキですか、古いタイプですか、どっちですか」と聞かれ「普通のカツオのタタキ」と答えても、なかなか理解してもらえなかった。高知のお店で普通のカツオのタタキが通じないとは、何でしょうかね。カツオのタタキは、土佐の食文化の中でも誇り得る名品だと思います。地域によってバリエーションは少しずつ違いますが、ニンニク、ネギ、ミョウガ、大葉、様々な柑橘類のお酢、ポン酢とカツオの旨味のハーモニーを楽しめる、素晴らしいものです。中村の塩タタキという呼称もありますが、いわゆる塩を振りかけただけのものとは全く別物です。今出回っている塩タタキは、料理と呼ぶにはかなり抵抗があり、伝統も料理の腕も何も必要ない、手抜きのもので、これは特別の料理を自ら貶めているように思えます。特別の料理は「誰に

でも簡単にできるものとは違う、どこでも食えるものと違う」と値打ちを突きつけて出さなければいけません。塩タタキを出すなどはいませんが、せめて「カツオの塩あぶり」とでも呼び変えてもらいたい。

その国の料理というものが残っているのは、西洋の完全支配を受けていない、日本、中国、タイ、韓国ぐらいです。料理は文字と同じく、民族や地域のかげがえのない文化であることを改めて感じます。

最後に、食事の挨拶について。「いただきます」は、食材そのものへの感謝、命を与えてくれる自然への感謝の言葉で、「ごちそうさま」は、食事を作ってくれた人に心から感謝する言葉だとされています。皆さんも、食事の前に心を込めて「いただきます」と言ってみてください。どんな料理でもおいしくいただけると思えます。





 2月のお祝い

(会員誕生日)	松岡 宣明	野村 茂	千頭 邦夫	宮地 貴嗣
	川崎 敦子	天野三恵子	上野 里美	各会員
(配偶者誕生日)	三谷 佐知	安光紀保子	尾崎真由美	和泉 圭子 各会員配偶者
(結婚記念日)	宮地 貴嗣	西山 俊彦	尾崎 典之	天野三恵子
	久場 幸信	久松 朋水	林 広行	各会員

◎2月13日(日) 土佐CC 室戸・桂浜 第385回33会2月例会が開催されました



天候に恵まれない事もあり8名でのラウンドになりました。
午後から晴れと信じていたのですが天気図を見誤り
一日中雨の最悪のコンディションでした。



初参加の津野泰孝会員の素晴らしいショットです!?
ボールの行方はご本人に確認を

優勝は参加ごとにスコアアップされている
当たれば!!RC四国一の飛距離を誇る和泉 潤会員でした。
(今回は優勝者の写真がございません。すいません)

◇ 例 会 変 更 ◇

高知中央RC	3月 3日	職場例会(城)	高知東RC	3月16日	ロータリー休日(阪)
高知中央RC	3月17日	お花見夜間例会(城)	高知RC	3月22日	ロータリー休日(三)
高知ロイヤルRC	3月22日	休会(旭)	高知南RC	3月24日	花見例会(阪)
高知中央RC	3月24日	休会(城)	高知西RC	3月25日	ロータリー休日(三)
高知北RC	3月28日	花見家族合同夜間例会(三)	高知ロイヤルRC	3月29日	ロータリー休日(旭)
高知南RC	3月31日	植樹例会(阪)	高知中央RC	3月31日	ロータリー休日(城)

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

😊 ニコニコ箱 【敬称略】

- 加藤 慶人 } 本日は、伝統と格式ある高知RC例会への出席、楽しみにしておりました。機会があれば名古屋にもぜひ
大島 嘉秋 } お越しく下さい。
嶋津 誠司 }
(名古屋北RC)
- 小川 孝司 久しぶりに訪問して、皆さまの元気な姿を見ることができて、ニコニコです。
(東京西RC)
- 中田 由季 名古屋北RCより幹事の嶋津様をはじめ、大島様、加藤様、小川様、当クラブへお越し下さりありがとうございます。小川さんへは「おかえりなさい」ですね。会長よりきれいにまとめた小川さんご紹介がありましたが、プラス高知ロータリーでダンスデビューをしたこと。そして、8RCで「ゴリエ」を完コピに踊り優勝したこと・・・昨日のように思い出されます。機会があれば、名古屋北ロータリーへもお披露目に行きます。千頭様、楽しい卓話をありがとうございました。
- 中澤 清一 小川さん、おかえりなさい。小川さんといえば、一緒にゴリエを踊ったときに、何度もどんなパンストにするかのお電話をもらったことを思い出します。仕事もパンスト選びもさすがが一流でした。
- 中島 和代 小川さん、ご同行の皆さま、ようこそ高知へお越しくださいました。懐かしいお姿を後方からながめつつ、楽しかったRC活動のアレコレ・・・を思い出しています。コロナ禍にご同行くださった皆さまに、高知を楽しんでいただきたいのですが・・・。またのご来高を楽しみにしております。歓迎の気持ちを込めてニコニコさせていただきます。
- 紫藤 秀久 本日の妻の誕生日にお花の手配ありがとうございます。家族で静かに祝いたいと思います。

◇ 出 席 率 ◇

	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
2月15日	(-11)92	56	18	7	77%
2月 1日	(-10)92	63	10	9	87%

● 累計額 [2月15日現在]

ニコニコ箱	611,500円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	102,998円	ポリオ募金	223,300円
-------	----------	--------------------------------	----------	-------	----------

■ 次週のプログラム [3月8日]

ゲストスピーチ
能楽師・俳優
茂山 逸平氏
「狂言 日本の和らい」

創 立 昭和12年10月
例 会 日 火曜日 12:30~13:30
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館6階
TEL(824)8660 FAX(824)2529
E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>